

【地域と保護者の願い】
 地域と関わりをもち、学校に誇りをもって次のような子に成長してほしい。
 ○自分と他人を大切にすること
 ○いろいろな体験をすること
 ○基礎的・基本的な学力のある子

《学校教育目標》
 夢を持ち自ら学ぶ
 ～「挑戦」そして「感謝」～

【児童の実態】
 地域の人に温かく見守られ、その中で安心して生活し、子供らしい好奇心をもって学習に取り組んでいる。しかし、指示されたことはできるが、主体的に自分で課題を見付け学習を進める力や考えを伝え合う力は不十分なところがある。

《本中学校区で育成をめざす資質・能力》
 【知識及び技能】… 知識・技能
 【思考力・判断力・表現力等】… 思考力・判断力・表現力
 【学びに向かう力、人間性等】… 主体性・粘り強さ

《研究主題》
 主体的・協動的に学び、思考を働かせ表現する児童生徒の育成

① 呉市立本通小学校 総合的な学習の時間の目標
 探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするための次のような資質・能力を育成する。
 ○地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、獲得した知識・情報を関連付けたりしてさまざまな場面で活用するための基本的な知識・技能を身に付ける。
 ○地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて自分で課題を立て、情報を集め整理・分析し、根拠を明らかにして適切に表現する力を身に付ける。
 ○地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協動的に取り組み、自らの行動の仕方を考え、社会に参画しようとする態度を育てる。

② 育成を目指す資質・能力

【知識及び技能】Ⅰ知識・技能 【思考力・判断力・表現力等】Ⅱ思考力・判断力・表現力 【学びに向かう力、人間性等】Ⅲ主体性・粘り強さ

③ 呉市立本通小学校 総合的な学習の時間の内容

学年	目標を実現するにふさわしい探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す資質・能力		
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
		Ⅰ知識・技能	Ⅱ思考力、判断力、表現力	Ⅲ主体性、粘り強さ
第6学年	地理や歴史・文化～修学旅行・ふるさと探訪（伝統文化）	・既知と新しい知識を関連付けたり組み合わせたりして、新しい知識を身につけることができる。 ・様々な情報収集の方法を駆使し、適切な情報を集めることができる。	・課題解決のために必要な情報を集め、情報を比較・分類・整理して理由を明確にして伝えることができる。 ・相手に応じて伝えたいことをはっきりさせ、他教科と関連付け、横断的な資料をつくり、発信することができる。	・自ら課題を見つけ、自分の役割を自覚し、主体的に果たすことができる。 ・他者の考えを受け入れ、自己の課題を解決することができる。 ・自分や家族の命を守るための行動をとることができる。
	戦争体験談をもとに先人の思いや願いを考え伝えること（歴史）			
	自己の将来を見つめこれまでの振り返って感謝の気持ちを表す（キャリア）			
	災害からの復旧や復興と人々の願い（防災）			
第5学年	自然災害から地域を守る（防災）	・既知と新しい知識を関連付けたり組み合わせたりして、新しい知識を身につけることができる。 ・様々な情報収集の方法を駆使し、適切な情報を集めることができる。	・必要な情報を比較・関係づけ・整理分析して課題解決について論理的に考え、根拠を明確にして表現することができる。 ・相手に応じて伝えたいことをはっきりさせ、資料をつくることことができる。	・自ら課題を見付け、自分の役割を自覚し、主体的に果たすことができる。 ・他者の考えを受け入れ、自己の課題を解決することができる。
	地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々～ふるさと探訪（伝統文化）			
	先輩の姿から学び、これからの自分の在り方について考える（キャリア）			
第4学年	自然災害からくらしを守る（防災）	・情報や資料を集める方法を考え、必要な情報を集めることができる。 ・課題を明確にして、適切な方法で情報を集めることができる。	・複数の情報を比較・分類・整理して課題について考え、理由を明確にして伝えることができる。 ・整理した情報をもとに、相手に伝えたいことをはっきりさせて、提示資料をつくることことができる。	・課題を見付け、自分の役割を主体的に果たすことができる。 ・自分のよさを発見し、これからの自分に生かそうとする。
	地域の歴史や文化～ふるさと探訪（伝統文化）			
	自分たちの手でつくる10歳の集い（キャリア）			
第3学年	子供の安全を守るための交通安全マップ（安全）	・情報や資料を集める方法を考え、必要な情報を集めることができる。 ・聞きたいことをはっきりさせて、適切なインタビューをすることができる。	・自分の考えを明確に伝えるために、文章の組立てを考えながら発表の原稿を書くことことができる。 ・整理した情報をもとに、伝えたいことをはっきりさせて、提示資料をつくることことができる。	・分担された自分の役割をしっかりと果たすことことができる。 ・自分のよさを発見したり、成長の様子に気付いたりすることことができる。
	地域の高齢者とその暮らしを支える施設（福祉）			
	町づくりや地域の伝統や文化（町づくり、伝統文化）			

教科等を超えた全ての学習の基盤となる資質・能力

〈④学習活動〉	〈⑤指導方法〉	〈⑥学習の評価〉	〈⑦指導体制〉
情報収集・フィールドワーク・見学 調べ学習(ゲストティーチャー・インターネット等) 表現:発表・マップづくり・交流 リフレット・新聞・ガイドマップ等 パワーポイント等で発表等	ワークショップ、実地調査等の体験活動の実施、観察 共同的な学習、対話的な学びの充実(小集団・全体) 教科との横断的、関連のある指導の充実 小集団グループによる研究活動の充実 思考力・判断力・表現力を培う場の設定等	観点別学習状況を把握するための評価基準の設定 観察による評価、制作物の評価、ポートフォリオ評価 パフォーマンス評価、自己評価と相互評価、他者評価等	教師間の連絡調整、事前の現地実態調査 地域の関係機関との連絡調整 保護者・地域の人材との連携による指導 担任外の教職員による支援等